



三つ柏

— MI TSU KASHIWA NO.36 —

令和2年11月16日

地区の皆様の協力をいただいて

今回紹介する三つの活動に共通しているのは、ふるさと「白岩」です。学校は地域の方の協力が無くては成り立たないということを改めて感じさせられます。



卒業制作 (5日 6年生)

子どもたちは湯のみや茶碗など、一人が二つずつつくりました。手作りのものでもふるさとが誇る伝統の品が卒業記念品になるなんて珍しく、すばらしいことだと思います。子どもたちも土との格闘を楽しんでいました。手取り足取り教えてくださった陶芸教室塾長の T さんや白岩区長の S さんをはじめたくさんの方に感謝申し上げます。

郵便局見学 (9日 2年生)

今年も2年生の見学を引き受けてくださり、ありがとうございます。とても丁寧に教えていただきましたし、子どもたちの質問にも答えていただきました。普段は見られない局内を見せていただき、子どもたちは郵便の秘密を知りました。なんと、ノートやティッシュのおみやげもいただきました。局長さんをはじめ、職員のみなさんの温かい接客の様子にはいつも頭が下がります。これからもよろしくおねがいします。



ささら体験 (12日 3年生)

回を重ねて4回目の学習です。今回は初めて「かしら」をつけてもらい踊りました。地域の大切な文化である舞を経験し、子どもたちはとても嬉しそうでした。指導に当たってくださった、K さん、K さん、I さん、ありがとうございます。今年は披露できなかつた子どもささらですが、来年は何らかの形で復活させたいという熱い思いをおもちです。そこで年度内に踊り手を募集したいと思っています。保護者の皆様もご支援を。



家族のためにジャガイモ料理を ～家庭科研究授業(6年生)～

11日、指導主事(教員の指導者)をお迎えして、研究授業を行いました。はじめに子どもたちはタブレットを使って、家族のためにつくりたいジャガイモを使った料理を見つけます。次に友だちの話聞き、自分が見つけた料理と合わせて、つくる料理を決めます。この際に大切なのは「家族」を意識しているかです。子どもたちは次のような料理を選び、こんな理由をあげていました。全員合格ですが7人分を紹介します。それまでの学習の積み重ねが生きています。

- 「ポテトマカロニサラダ」家族の歯のことを考えていたのでやわらかい食べ物を選びました。マカロニなのでやわらかく食べやすい。ゆで卵も入っているので、しっとり感もプラス。

- 「じゃがいものお好み焼き風」家族はいつも野菜を多めにごはんをつくるから、身体のエネギーになるものやからだをつくるものになるものをもう少しとった方がいいから。
- 「じゃがいもときのこのバターしょうゆ炒め」野菜をとりたいたいという家族の意見が多かったから選びました。妹があまりキノコ類がすきじゃないのでしいたけをなくしました。
- 「じゃがいものガレットきのこのローズマリー風味」じゃがいものガレットは家族のみんなが好きだから。少し野菜も入れた方がいいからキノコが入っている料理にした。
- 「じゃがいもと玉ねぎの炒め物」じゃがいもはおもにエネギーになる食品で玉ねぎがおもに体の調子整えるものになる食品だから。親がつかれていても体にいい!
- 「じゃがいもとソーセージのグラタン」力仕事やスポーツをしてるからタンパク質をふやして、エネギーが欲しいから炭水化物をふやしました。
- 「じゃがいもとソーセージのグラタン」じゃがいもや玉ねぎはビタミンが取れる、チーズや牛乳は、おもに体をつくるはたらきだから、疲れている家族にも合うと思いました。

指導主事のお話や本校の先生方の意見もいくつかを紹介します。6年生が中学校進学に向け順調に育っているのが確かめられました。

- ・タブレットの操作が全員上手だった。短時間で調べられていた。
- ・ゆでたり炒めたりしたじゃがいもを試食させたこと、教室内の掲示で今までの学習の様子が分かった。黒板には今日の学習の流れが書かれ、子どもたちは安心して学習に集中できた。
- ・6年生らしい落ち着いた学習態度だった。グループの話し合いにも積極的だった。
- ・先生が子どもたちのことを小さなことも見つけてよくほめていた。



整理された「板書」



ICT活用もお手の物



発表もしっかりできました

お 願 い

保護者の皆さんから見ての白岩小学校に対するご意見がありましたら、いつでもお寄せください。アドバイスでも心配なことでも質問でもおほめの言葉でもいいです。例えばコロナ対応などは、私たちより豊富な知識や経験をおもちの方も多いと思います。下の用紙を使っても結構ですし、電話や連絡帳でもありがたいです。

氏名
